

利根川河口堰を通る“魚” ～ハクレン～



魚道でのジャンプ



ハクレン

ハクレンは全長1.5m以上に成長することも珍しくない巨大魚です。毎年5月中旬頃、大雨が降ったあとの晴れた日に、ハクレンが集団でジャンプしながら川をのぼっていく姿が利根川河口堰でよく見受けられます。数百匹のハクレンが上流の葉橋付近の産卵場所を目指して、堰のゲートを飛び越え、魚道をジャンプしてのぼっていく姿は圧巻です。

ハクレンは、戦後食用として中国から輸入された淡水魚で、昭和16～20年にかけて全国の養魚池、ため池、湖沼、河川などで増産が図られましたが、繁殖したのは利根川水系だけでした。

なぜ利根川水系だけなのかというと、ハクレンの産卵期は5月下旬～7月中旬で、このころ川の中流で産卵されたハクレンの卵は浮遊しながら川を下って、約2日後にふ化します。流れの急な他の河川では、卵がふ化する前に海に押し流されてしまうか、ふ化しても海水の中では生きられず、死んでしまうためです。利根川水系は流域面積が日本一大きく、流れもゆっくりであるため、日本で唯一ハクレンの繁殖できる川なのです。

東日本大震災 ～応急対策工事感謝状授与式～

平成23年8月10日（水）利根川下流総合管理所で、応急対策工事の感謝状授与式が行われました。

3月11日に発生した東日本大震災により甚大な被害を受けた、霞ヶ浦湖岸堤、利根川河口堰護岸の応急対策工事を大変厳しい条件の中、受注していただいた施工者（8社）へ感謝状を贈らせていただきました。



東北被災地への給水支援 ～派遣者からの報告～



東日本大震災による被災地のライフライン復旧の一環として、9月21日から30日にかけて、宮城県牡鹿郡女川町江島(えのしま)に機構職員が派遣され、海水を淡水化し、水道用水の給水支援を開始しました。当管理所からも職員2名が派遣され、被災地の復興を願って懸命に作業を行いました。



可搬式海水淡水化装置

被災後記

機構管理の栗部川水門・東総用水施設がある栗部川で開催された「第6回香取市民レガッタ」に参加しました。本イベントを主催された香取市も、東日本大震災の被害を受けた場所であり、地域活性化の一助になればと大会にのみましました。結果、数者選出戦で2位となる、快挙を達成しました。



利根川下流総合管理所 〒300-0732 茨城県稲敷市上之島3112 ☎0299-79-3311 FAX 0299-79-3316
 利根川河口堰管理所 〒289-0611 千葉県香取郡東庄町新宿2276 ☎0478-86-0477 FAX 0478-86-3457
 玉造管理所 〒311-3512 茨城県行方市玉造甲1234 ☎0299-05-4331 FAX 0299-05-4310
 ※ご意見、ご質問等ございましたらご連絡なくお寄せ下さい。(メールアドレス:mizu-tonekaryu@nifty.com)

水の郷から

～水がささえる豊かな社会～ vol. 4

発行所
独立行政法人水資源機構
利根川下流総合管理所
広報誌編集委員会
メールアドレス
mizu-tonekaryu@nifty.com
ホームページアドレス
http://www.water.go.jp/
kanto/kasumiga/

ちよっくら散歩 ～鉾田市～

ホームページアドレス: <http://www.city.hokota.lg.jp/>

プロフィール

今回は、機構管理の湖岸堤などがある北浦北部の鉾田市をご紹介します。この地域は、東日本大震災で湖岸堤が被災しました。現在、復旧に全力で取り組んでいます。



鉾田市は、平成17年10月に旭村、鉾田町、大洋村が合併して誕生しました。総人口は約51,000人、総面積203.90km²となっており、温暖な気候と水はけのよい平坦地が広がっていることから、農業が盛んな地域となっております。その農業産出額は市町村別で全国3位、中でもメロンは全国1位の収穫量を誇っており、秋口からはサツマイモ、冬にはイチゴなどの農産物が出荷を迎えます。

いちご狩り



毎年1月から5月にかけて、鉾田市の各地でいちご狩りが催されます。メロンと同様に、鉾田市のいちごは全国1位の生産量となっており、その味はとても甘みがあり、人気があります。

無量寿寺



大同元年（806年）に建立された無量寿寺は、村人を困らせていた幽霊を静めるために、3年間もの間、親鸞が滞在した場所として有名です。本堂

や菩提樹は県の文化財として、「紙本着色拾遺古徳伝本巻」は国の文化財として指定されているなど、文化的価値のあるお寺です。

鹿島灘



絶好のサーフポイントとしてサーファーから愛されている鹿島灘。イシモチやスズキ、イナダなどの釣り場としても有名です。その中でも、鹿島灘海浜公園は、レクリエーションの場としてたくさんの方々が訪れます。



10月には鉾田市最大級のイベント「鉾田うまっぺフェスタ」が開催され、会場では特産物などの鉾田の魅力を楽しめます。

イベント紹介

「秋の大収穫祭」(さんて旬菜館)10月22,23日
 「7th ほこたマラソン」12月18日開催予定。

このほかにも、鉾田市でしか味わえない「鉾田ブランド」の農産加工品などが多数ございますので、復興に向けがんばっておられる鉾田に、ぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。

—お問い合わせ 鉾田市観光協会

0291-33-2111

イベント紹介 ～水の大切さを学ぶ～

霞ヶ浦ふれあいフェスタ ～いばらきに元気を！～



～足水コーナー～

8月7日(日)、霞ヶ浦ふれあいランドで「霞ヶ浦ふれあいフェスタ」を開催しました。

今年は、「霞ヶ浦から いばらきの元気を！」をテーマに、茨城県と行方市開発公社、ポルビック社の協力により、行政・地域事業者が一体となった取り組みを行いました。

各主催者ブースでは、「親子参加型ワークショップ」や霞ヶ浦沿岸の「ご当地グルメフェア」など催される中、当管理所ブース内では「足水コーナー」や「巡視船による霞ヶ浦湖上観察」、「水質検査体験」などを通して、霞ヶ浦の実情を知ること、水の大切さを理解していただくことができました。



巡視船による湖上観察

河口場フェスタ2011 ～子供たちに大人気～



乗船体験

8月7日(日)、利根川河口場で「河口場フェスタ2011」を開催しました。今年も地元の東庄町、東総用水管理所と共催で行いました。当日は30℃を超える真夏日の中、約200名の方が訪れ、巡視船による乗船体験や、普段は見ることの出来ない操作室の見学などを通して、水の大切さや機構の仕事に関心を持って

いただきました。乗船体験は毎年人気の企画で、今年は午前中で予約が一杯になるほど盛況でした。



取水コーナー

水質体験学習会 ～子供研究員たちが感動～



アサ外採取

8月4,5,9,10,11日の5日間、行方市玉造の霞ヶ浦ふれあいランドにある水質学習棟で「行方市児童環境科学セミナー」が開催されました。霞ヶ浦の水質を学ぶため、機構職員が参加児童の水質学習のお手伝いをしました。



ろ過実験

毎年子供たちの夏休みにあわせて行われる行事で、今年は、行方市内14校・255名の小学5年生が参加し、霞ヶ浦で採水やプランクトン採取、学習棟で採水した水の汚れ具合の測定や、顕微鏡によるプランクトン観察、ペットボトルを使ったろ過実験に取り組みました。特にプランクトン観察では、感動した子供たちの姿が多く見られ、「まとめ」のグループ発表を通して、子供たちが話し合い、霞ヶ浦の水質浄化の意識も高められました。



アサ外観察

『霞ヶ浦の水質保全について』



その2～霞ヶ浦の水質観測項目～
今回は霞ヶ浦の水質自動観測所9地点でどんなデータを測っているか紹介します。自動観測では水深約50cmの表層地点で測ったデータをホームページで公表しています。

- 水温 …水の温度です。水温は水中に溶けている物質の化学的な変化や生物の活動と密接な関係があるため、水質に大きな影響を与えます。
- pH …または「ペーハー」と読み、0～14の範囲で水が酸性かアルカリ性かをみる指標です。弱アルカリ性になると植物プランクトンが活動しているなどが分かります。強酸や強アルカリになると生物によくありません。
- 溶解酸素 …DOとも呼ばれ、水の中にどれだけ酸素が溶け込んでいるかをみる指標です。水中のDOが低下すると、水の中で生活する生物が窒息してしまいます。
- 濁度 …水の濁り具合です。透明な水は値が低く、水に溶けない物質が混ざると値が高くなります。大雨や強い風が吹いている時などは値が高くなります。
- 導電率 …電気伝導度やECとも呼ばれ、電気の通りやすさを示します。純粋な水は電気を通さないため、溶けている物質や量によって値が変動します。
- COD …化学的酸素要求量といます。水をきれいにするのにどれだけ酸素が必要かを測っています。値が高いほど水の中に色々な成分が溶けていることになります。
- TN …窒素ともいいます。水の中の窒素を含む化合物の量を測っています。植物の栄養になりますが、高すぎると悪影響があります。
- TP …リンともいいます。水の中のリンを含む化合物の量を測っています。植物の栄養になりますが、増えすぎると、植物プランクトンが大量発生して、赤潮やアオコなどが起こります。
- Chl-a …Chl-aと書くこともあります。全ての藻類に含まれている光合成に不可欠な緑色の色素の量です。“生きている”藻類量の目安とされています。
- 塩化物イオン …Cl⁻と書くこともあります。水に溶けている“塩”の量です。主に海に近い場所で飲み水や農業用水などに通しているかを調べるために測っているため、塩水の影響がないと想定される地点では測っていません。

※ ()は霞ヶ浦の環境基準値です。

節電目標達成!! ～節電率15%以上～

当管理所では「水資源機構節電実施計画」に基づき、7月から9月の最大電力を基準電力の15%以上削減とする目標を掲げ、照明の消引きやエアコンの設定温度管理などを行うとともに、使用電力をリアルタイムに把握し管理することにより目標を大きく上回る事ができました。

庁舎・施設	基準電力 (kW)	7月平均		8月平均		備考
		電力(kWh)	節電率(%)	電力(kWh)	節電率(%)	
利根川下流総合管理庁	66	64	25.7	44	32.7	
利根川口建設事務所	145	81	55.3	84	42.1	災害時
玉造町庁舎(民市建設局)	245	147	42.2	181	25.7	
新利根川口水門現場	108	49	71.1	49	70.4	土木局対策所
利根川水門現場	111	17	84.7	21	61.1	土木局対策所
利根川水門現場	111	95	13.3	131	6.7	災害時

なお、新利根川口水門現場などは、大雨などによる運転操作に必要な電気は節電対象外となっていますが、試運転などは夜間や早朝に実施することでピーク時間帯の節電に努めました。